

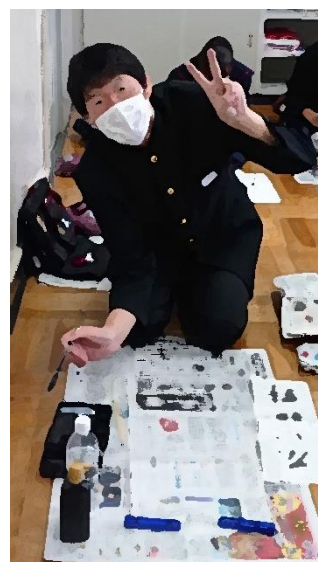


総合的な学習では修学旅行に向けた学習が始まり、明日は来年度の前期生徒会役員選挙が行われます。3年生に向けて、さまざまな面で着々とスタートは切られています。

書き初め大会

始業式のあった11日に校内書き初め大会が行われました。課題の文字は『広い視野』。「思考や知識の幅が広く多面的に物事をみることができる状態」。これから大人へと成長していくみなさんには、ぜひつけていきたい力ですね。

入選者	
(1組)	(2組)
🥇 金子 稜	🥇 鈴木 勘太
🥇 清田紗世子	🥇 渡邉 心捺
🥈 油片 咲樹	🥈 今井 結衣
🥈 上田 琉衣	🥈 小川 想来
🥈 橋本 キナ	🥈 出島 瑠秋
🥈 村上 栞理	🥈 濱口真梨子



平和学習が始まりました。

5月18～20日に予定されている修学旅行で広島の平和記念公園を訪問することから、総合的な学習の時間で平和について考える学習が始まり、まず初回は広島への原爆投下前後を描いた映画「はだしのゲン」を視聴しました。現在は戦争に関わるキーワードを掘り下げて調べる学習に入りましたが、どのペアも意欲的に取り組んでいます。きっと「はだしのゲン」を見て、みんな各々に思うことがあったのでしょう。



映画「はだしのゲン」感想文

1組 上田 琉衣

ゲンが生きていた時代では、いつ爆弾が落とされるかわからなくて、毎日「死」と隣り合わせだったということを知り、今では考えられないことで、見ていてとても苦しくなりました。お米も全然なく、病気も流行って辛く、厳しいときだったと知りました。戦争は一瞬で何万というたくさんの命を奪い、苦しめる最悪のもので、もう二度としてはいけないということを改めて考えることができました。何もしていない人たちを巻き込んでまでするものではないと思いました。

私たちが生きている「今」はとても平和なもので、昔の方々にとっては本当にほしかったものだと思います。何気なく過ごして、勉強して、お腹いっぱい食べて、ゆっくり寝て、朝を迎えられることは、とても幸せで平和なことだと気づくことができました。戦争はもう繰り返してはいけないもので、周りを受け入れ、共に協力し合っていくのが、平和への第一歩だと私は考えます。

1組 富田 采

「はだしのゲン」を見て、改めて戦争ではたくさんの人の命が亡くなったことがわかりました。戦争で食べ物や薬などが少ない中、必死に生きているゲンやお母さんがすごいなと思いました。お父さんやお姉ちゃん、弟が瓦礫に埋まってしまって、ゲンがお母さんを引っ張って逃げようとしていたときに、落ち着いていたお母さんが情緒不安定になってしまった場面で、戦争は人の体だけではなく、心まで壊してしまうのだと思いました。

戦争を終わらせることは簡単ではないだろうけれど、日本のように、苦しむ人や亡くなる人がいないように、戦争がなくなって平和な世界になればいいなと思いました。

1組 濱本 真由

私は、今まで広島で起きた原爆のことについて、「かわいそうだな」、「ひどいな」とは思っていたのですが、そこまで深く考えていませんでした。今日、「はだしのゲン」という作品を見て、たったひとつの原爆のせいで、こんなにもの人が苦しみ、命を落としていることに、とてもつらく、苦しい気持ちになりました。

家族が亡くなってしまった人はとても悲しかっただろうし、苦しかったと思います。今私たちが当たり前のように食べているご飯も、このときは十分に食べられていなくて、私たちがいつもご飯を食べられることは幸せなことなんだと思いました。このときはいつ何が起こるかわからないから安心して過ごせなかったと思います。夜に寝ているときに空襲警報が呼びかけられたら急いで避難しなければならない、そんな身も心も休ませることができないなんて、とてもつらいと思います。日本が早く負けを認めていれば、こんなに苦しまずに済んだのに、多くの命を助けることができたのに、悲しまずにすんだのに、何でこんなに悲しいことが起きてしまったのか。

今になってはどうすることもできません。だからもう二度とこんなことが起こらないように、多くの人に伝えていくことが大切なんだと思います。今の平和な日本があるのは、このことをみんなが忘れずにいるからだと思います。これからも若い人たちに伝えていき、平和な日本をみんなで守りたいです。

私は日本だけでなく世界も平和になってほしいです。世界には戦争をしている国や子どもまで戦わされているところがあるからです。戦争がなくなれば世界中が平和になり、みんなが幸せになれると思います。いつか世界中の人が幸せになれるといいなと思います。



2組 神尾 勘太

広島や長崎に原爆が投下されたあの一瞬で、とても多くの命が奪われ、被爆後も病に苦しめられていて、戦争・原爆の恐ろしさを知りました。広島に原爆が落とされたことを日本が国民に伝えなかったことを、僕は今回初めて知り、なぜそこで戦争を止めようと思わなかったのかという疑問を持ちました。

僕は戦争をすることで、どちらかが幸せになるということは絶対にないと思います。なぜなら、戦争で亡くなった人も、生き残った人もとても辛いし、敵だとしても、僕たちと同じ人間なら「殺す」ということが苦しいはずだからです。

でもこの世から争いがなくなることはありません。それは先生も言っていたように、自分たちの欲を満たしたい、我慢したくない、そういった人間の心の弱い部分があるからだと思います。

それでも僕は、平和な未来が来ることを信じて生きていこうと思いました。

2組 浜野 莉比斗

僕は今まで、戦争や原爆は多くの人の命を奪ってしまう恐ろしいものだと思っていました。でも、その他にも、戦争や原爆が終わった後でも、なお多くの人の命を奪い続けるものだわかりました。

親が亡くなって自分だけ生き残ることは一番つらいことで、そんな経験をした人がどんな思いで生きていかなければならないかを、とても考えさせられました。小さな出来事が大きな争いを生んでしまうということを、頭に入れておこうと思いました。

今、世界は平和だけれど、いつか必ず戦争を起こそうとする国が出てくるはずですよ。そうした状況になったときに、どうやったら平和的解決という形でその状況を収めるかが、様々な国の課題であり、戦争によって失う人を少しでも減らす方法だと思いました。

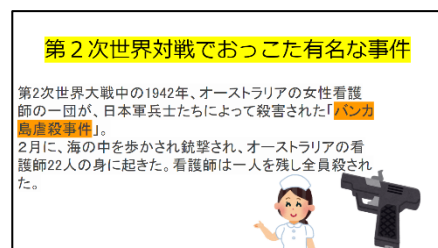
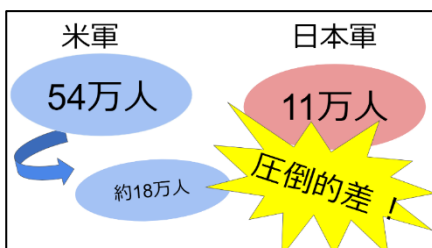
全世界の人々がいつまでも笑っていられる地球であってほしいです。

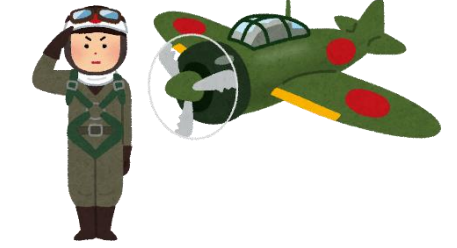
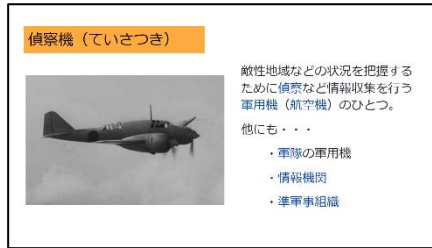
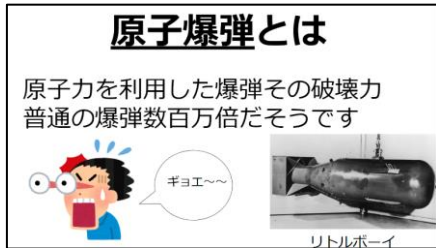
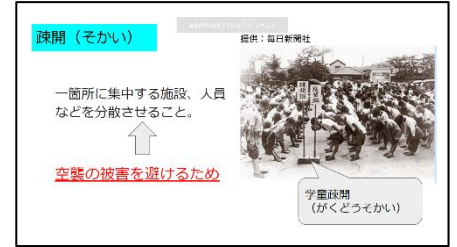
2組 山崎 洋空

「はだしのゲン」の映像を見て、戦争や原爆の恐ろしさ、そして非情さを身にしみて感じることができました。

もし日本が太平洋戦争に勝利していたとしても、何万人もの人間の命より尊いものは、この世に存在しないと思います。だからこれからは、戦争が起こらない、また、起こさない世界になってほしいです。

「はだしのゲン」の映像を見て、これまで深く考えてこなかった「平和」について考えることができました。僕が思った平和とは、「人と人、国と国同士が共存していける世界」だと思いました。なぜかという、もちろん争いがない世界というのも大事だと思いますが、その先にある人間が目指さなければいけない世界は、共存だと思うからです。平和という世界は一人だけがそのことを意識してもできるはずがありません。世界中の人々が平和な世界を意識して生活することが大切だと思います。僕の力では無理かもしれないけれど、少しでも平和な世界を目指せるようになりたいです。





2月の予定

1日(月) 令和4年度前期生徒会役員選挙 立会演説会

2日(水) 金曜授業(6限授業日)

4日(金) 水曜授業(5限授業日)・部活動休養日

7日(月) 一斉委員会

10日(木) 生徒議会

14日(月) 集金日

16日(水) 部活動休養日

18日(金) 部活動テスト前休み開始

21日(月) 一斉委員会(後期最終)

25日(金) 期末テスト〔①国語 ②社会 ③英語 ④理科 ⑤数学〕
部活動休養日

20分学習の日程

1日(火)・3日(木)・8日(火)・15日(火)・17日(木)
18日(金)・22日(火)・24日(木)・28日(月)

保護者の方へ

「春の課題テスト一部教科の市費負担」、「職場体験学習の中止」、「3学期の家庭学習教材の未使用分を春休みの課題へ転用」、主に以上3点の理由により、学年の学習教材費に余裕がある状況になりました。つきましては、2・3月分集金の給食費以外の定例集金(P.T.A会費・特別活動費・環境整備費・振込手数料)に充当させていただきます。その結果、2月の最終集金額が、4月のお知らせした予定額の8,000円から3,600円(給食調整額のみ集金)へと減額しておりますので、よろしくお願いいたします。